

パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略 概要①

- パリ協定の規定に基づき策定
- **2050年カーボンニュートラル**に向けた基本的考え方、ビジョン等を示す

<基本的な考え方>

地球温暖化対策は**経済成長の制約ではなく**、経済社会を大きく変革し、投資を促し、生産性を向上させ、産業構造の大転換と**力強い成長を生み出す、その鍵となるもの**。

<各分野のビジョンと対策・施策の方向性>



エネルギー :
再エネ最優先原則
徹底した省エネ
電源の脱炭素化/可能なものは電化
水素、アンモニア、原子力などあらゆる選択肢を追求



産業 :
徹底した省エネ
熱や製造プロセスの脱炭素化



運輸 :
2035年乗用車新車は電動車100%
電動車と社会システムの連携・融合



地域・くらし :
地域課題の解決・強靭で活力ある社会
地域脱炭素に向け家庭は脱炭素エネルギーを作つて消費



吸収源対策 :
森林吸収源対策やDACCs (Direct Air Capture with Carbon Storage) の活用

パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略 概要②

分野を超えて重点的に取り組む横断的施策

